



表紙イメージ:のどしま水族館(七尾市)

**CHECK**  
参加者の皆様に  
**記念品を  
プレゼント!**

**看護職の  
南加賀地区  
就職フェア**

南加賀地区  
初開催

求職中の  
看護職の  
皆様へ

**参加無料** **9/26(金)**  
13:00-16:30

**当日参加も  
OK**

**クロスガーデン加賀**

石川県加賀市小菅波町一丁目130  
[JR加賀温泉駅より徒歩5分]

お電話、またはQRから  
**事前登録**をお願いします!

**講演会**

**13:00-13:40**

**テーマ** 看護領域の選択  
～アンカーをどこに降ろす?～

**講師** 中出 みち代  
元山中温泉医療センター副センター長

**就職相談会**

**13:45-16:30**

南加賀地区の医療施設と福祉  
施設など、約15施設の人事・  
採用担当者が参加します

参加施設一覧は**コチラ**▶▶



**主催・お問い合わせ**

**TEL 076-225-7771**

石川県看護協会  
石川県ナースセンター

事前登録は**コチラ**▶▶





TOP MESSAGE

# 新会長ご挨拶

(公社)石川県看護協会

第十代会長 **小林 千鶴**

甚暑の候、皆さまいかがお過ごしでしょうか。

6月半ばより石川県看護協会会長を務めております、小林千鶴です。石川県ナースセンターでは、看護職の復職支援をはじめ、様々な事業を展開しています。今後もナースセンター事業の推進に尽力してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

令和6年能登半島地震から1年半。復旧・復興への道のりはまだ続いています。被災された方々が安心して暮らせる日常を取り戻すためにも、地域に寄り添う看護の力が必要とされています。ナースセンターでは、能登での看護職確保

や健康支援事業を継続しておりますので、ぜひご協力をお願いできれば幸いです。

そして、日本看護協会より「看護の将来ビジョン2040」が公表されました。新ビジョンでは、看護が進むべき方向性として、挑戦していく3つの目標が示されました。

- その人らしさを尊重する生涯を通じた支援
- 専門職としての自立した判断と実践
- キーパーソンとしての多職種との協働

これらの力を看護職が十分に発揮することで、どのような健康状態にあってもその人らしく暮らせる社会の実現につながります。そのためには、看護職が健康で安全に充実感を持って働ける、看護職自身のウェルビーイングの重要性も打ち出しています。

看護の資格や経験は、社会の宝物です。復職を検討されている皆さま「明るく、元気に、笑顔で」新しい一歩を踏み出しましょう。



アンケートでは

「このイベントに参加しなければ、参加施設それぞれの魅力を知ることができませんでした」「とても優しく説明していただき、将来の自分はどうのような看護師になりたいか考えるきっかけにもなりました」などの感想をいただきました。

このほか、会場には石川県看護協会が独自に進めている能登地方の被災地支援「能登プロジェクト」のレポート展示や、公式マスコットキャラクターかんごちゃんの顔出しパネルなどもあり、和やかな雰囲気イベントは進みました。

## 看護職と看護学生のための就職情報交換会

### 県内の医療施設が魅力を発信

本年度の「就職情報交換会」は、看護学生らが参加し、興味・関心のある医療施設のブースを訪れ、それぞれの理念や強みなど進路を決める上で参考となる情報を集めました。

イベントは就業を希望する看護学生らと、看護職の確保・定着を図る医療施設の出会いの場となっており、今年で22回目の開催となります。本年度は県内50の医療施設が参加し、自施設の新人教育体制や待遇、選考に関する情報などを丁寧に伝えました。参加者約160名は、例年より会場に滞在する時間が長く、中には一人で10以上のブースを訪れた看護学生もいました。

2025 5/10 (土)

石川県地場産業振興センター(金沢市)

## 就職情報交換会参加者アンケート集計結果

回答者 **135名**

一部重複回答あり

来場者延べ数 **808名**

1施設平均来場者数 **16.2名**

平均訪問数(1人あたり) **5.1ブース**

参加して良かった!

みんなの満足度

とても満足 **89名**

満足(46名)

みんなの参加理由

情報を知るため **85名**

- 2位 県内に就職したいから(73名)
- 3位 関心がある病院が参加しているから(67名)

役に立った内容

教育内容 **86名**

- 2位 募集状況(75名)
- 3位 待遇(74名)
- 4位 理念(61名)

# #02 在宅看護フォーラム2025

すべての子どもたちが  
未来を描けるように

7/12(土)  
オンライン開催

「在宅看護フォーラム2025」(主催・石川県看護協会、石川県訪問看護ステーション連絡会)は、関係者約115名がテーマ「すべての子どもたちが自分の未来を描けるように」について、それぞれができることを考えました。

講演では「災害時の医療的ケア児の対応」をテーマに、国立病院機構医王病院の丸箸圭子副院長と、医療的ケア児の家族グループ代表 谷畑由佳さんが講師となり、能登半島地震の経験から情報共有や備えの重要性などを訴えました。

「医療的ケアがあっても住み慣れた地域で過ごしたい」をテーマとしたシンポジウムでは、実際にケアを受ける児童の母親が子の成長の日々を振り返りました。矢鋪幸代さん(相談支援センターたいよう)と中本富美さん(いしかわ医療的ケア児支援センターこのこの)も加わり、チームの連携などを支援のポイントとして挙げました。

このほか、西かおりさん(津幡訪問看護ステーション)は「県内の訪問看護ステーションにおける医療的ケア児のアンケート結果」と題し、各種データなどを解説しました。



令和7年度

## 訪問看護研修(基礎)

訪問看護師として自信を持って働くために

本年度の訪問看護研修(基礎)は5月27日(火)に初回の研修が行われ、研修生13名がこれから訪問看護師として自信を持って働くために必要なことを学びました。講師は訪問看護認定看護師の吉見真由美さん(金沢健康福祉財団訪問看護ステーション)が担当し、訪問看護師の役割や訪問看護の仕組み、2024年度のトリプル改訂のポイントなど基本的な情報を整理して伝えました。このほか、病名や要介護度などの事例から医療保険と介護保険の優先順位を

# #03

## 人生会議(ACP) 出前講座

6/25(水)

三谷の里ときわ苑  
(金沢市)

### 何度も語り合い、大切なことに気づく

石川県訪問看護ステーション連絡会の「人生会議(ACP※1)出前講座」では、障がいのある利用者の日常生活を支える施設のスタッフ約20名がグループワークを通し、意思疎通の難しい相手の思いを感じる方法などを話し合いました。

冒頭「人生会議って何だろう」と同連絡会ACPワーキンググループのメンバーによる講義が行われ、ACPは決して特別なことではなく、考えや気持ちは常に変化することを前提に何度も話し合うことなどの説明を受けました。

続いてグループワークで参加者は、自分自身が大切にしていることや信頼している人などをディスカッションしました。次いで事例検討として、施設に長く入所しているAさんについて、その人の暮らしへの思いなどをそれぞれが考えました。

終了後の発表では、「それぞれの生き方や大切にしていることを理解するように努め、その人を尊重できれば、何か答えが出てくるのではないかなど、ACPのアプローチを今後活かす意欲的な意見が上がりました。

※1 ACPは、アドバンス(Advance)ケア(Care)プランニング(Planning)の略



考えるグループワーク  
なども行われました。

講義に先立ち、研修生一人ひとりが「在宅療養を希望する患者さんの気持ちに伝えるため、この研修で基本を学びたい」「制度的な部分に難しさを感じているのでしっかり学び、1人で訪問できるように頑張りたい」など意気込みを語りました。研修生からは、皆の訪問看護を始めたきっかけや思いを知ることができてよかったという意見がありました。

# 看護補助者の お仕事見学

県内の施設で看護補助者のお仕事を見学できます。

興味のある方は、就業の有無にかかわらず、  
ぜひご参加ください!

**場所** お申し込みの際にご提案します。気になる施設があればご相談ください!

**日程** 11月までの開催期間中、参加者の希望日を施設と調整します。

**時間** 半日



お問い合わせ・お申し込みはこちら



ホームページから  
お申し込み



お問い合わせ&  
お申し込み

TEL  
**076-225-7771**

石川県ナースセンター  
担当:滝崎まで

❗本事業は石川県の看護補助者  
確保支援事業となります

石川県ナースセンター 2025年度

ハローワークとの連携による

あなたの  
資格を  
活かしませんか?

## 看護職の 就業相談

石川県ナースセンターの就業支援相談員(看護職)が  
個別にお手伝いします!

このほか、どんなことでも  
ご相談ください!

主な  
相談  
内容

- 就職、転職に関する相談
- ナースセンター登録に関すること
- 進路やキャリアアップに関すること
- 知識・技術研修に関すること

お申し込みはこちら



ホームページから  
お申し込み

WEB相談をご希望の方は  
石川県看護協会HPからお  
申込みください。  
日程調整をさせていただきます。



お電話でも  
ご相談可能!

TEL  
**076-225-7771**

日程:月~金(祝日は除く)  
時間:10:00~15:00

第1回

## 注射・点滴 体験研修

### 実技を何度も繰り返し 基本技術を学び直す

再就業を検討中の方が基本技術「採血・注射・点滴」を学び直す研修が浅ノ川総合病院で行われ、参加者は同病院のベテランナースからマンツーマンで指導を受けました。

講義の後に実技で理解を深める構成で研修は進み、採血、静脈注射、輸液ポンプの取り扱いなど、現場で必要な技術を参加者は体験しました。少人数制で行われ、疑問が浮かぶたびに指導役に質問するなど、何度も実践して過去の経験や勘を取り戻しました。

アンケートには「物品の進化に驚きました。苦手な手技が分かったので、経験を積んで上達したいです」など、再就業へ前向きな意見が寄せられました。今後の体験研修については石川県看護協会HPをご確認ください。

次回 8/29(金) 小松市民病院にて第2回開催予定



### 注射・点滴体験研修 参加者募集中!

看護の基本技術である **採血** **注射** **点滴** について、知識と技術を復習します。

お申し込み・詳細はこちら

⚠️ 少人数募集のため、定員に達し次第締め切ります。

